

CS こひつじ科礼拝式次第

2020年9月6日 午前9時30分

2020年度年間テーマ：「神は今も語っておられる。御言葉の恵みに生きよう。」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「わたしが喜ぶのは愛であっていけにえではなく神を知ることであって焼き尽くす献物ものではない。」 ホセア書6章6節

4、けさも わたしの（こどもさんびかをお用ください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ 創世記3章1～7節

主なる神が造られた野の生き物のうちで、最も賢いのは蛇であった。蛇は女に言った。「園のどの木からも食べてはいけない、などと神は言われたのか。」女は蛇に答えた。「わたしたちは園の木の果実を食べてもよいのです。でも、園の中央に生えている木の果実だけは、食べてはいけない、触れてもいけない、死んではいけないから、と神様はおっしゃいました。」蛇は女に言った。「決して死ぬことはない。それを食べると、目が開け、神のように善悪を知るものとなることを神はご存じなのだ。」女が見ると、その木はいかにもおいしそうで、目を引き付け、賢くなるように唆していた。女は実を取って食べ、一緒にいた男にも渡したので、彼も食べた。二人の目は開け、自分たちが裸であることを知り、二人はいちじくの葉をつづり合わせ、腰を覆うものとした。

おはなし 「疑うな、離れるな」

狩野照乃先生

子どもカテキズム問16：最初の間人は極めて良いものとして続きましたか。

答え：いいえ。アダムとエバは、神様の御言葉を破って、罪を犯しました。

参考カテキズム ウェストミンスター信仰告白 6章1節

ウェストミンスター大教理問答 問21

ウェストミンスター小教理問答 問13

先週は創世記第一章で、神様が最初の人を造られたことを学びました。今週は、この後の出来事についてお話します。まずは創世記第二章を見ていきます。

創世記第二章は最初の人、アダムについて、こう書かれています。「神様は土(アダム)の塵で人(アダム)を形づくり、その鼻に命の息を吹き入れられた。人はこうして生きる者となった。」神様はエデンに園を作って、そこに人を住ませ、そこを耕して守るようにされました。次に神様は人にお命じになりました。「園のすべての木から取って食べなさい。ただし、善悪の知識の木からは、

決して食べてはならない。食べると必ず死んでしまう。」そして神様は人に助けるものとして、家畜や鳥や獣を土で造られ人に名前を付けさせました。人は自分に合う助ける者は見つけることができませんでした。そこで、人から抜き取ったあばら骨で女をお造りになりました。「こういうわけで男は父母を離れて女と結ばれ、二人は一体となる。人と妻は二人とも裸であったが、恥ずかしがりはしなかった。」ここまでが第二章です。

第三章から、二人の呼び名はアダムと女となります。第三章の初めはこうです。

「主なる神が造られた野の生き物のうちで、最も賢いのは蛇であった。蛇は女に言った。」

この時、蛇は女に対して「園のどの木からも食べてはいけない、などと神さまは言われたのですか。」と問いかけ、女は「園の中央に生えている木の実だけは食べてはいけない、触れてもいけない、死んではいけないから、と神様はおっしゃいました。」と答えます。神様は「触れてもいけない、死んではいけないから」などとはおっしゃいませんでしたね。蛇は、神様から直接命じられたアダムに声を掛けず、直接命じられたときにまだいなかった女に声をかけたのです。ここが蛇の賢いところです。そして蛇は女に言います。「決して死ぬことはないよ。それを食べると神様のようになっちゃうことを、神様はよく知っているんだよ。」女は、今まで気に留めなかった善悪の木の実をよく見ると、その木はいかにもおいしそうで、目を引き付け、賢くなるように誘っていました。女は実を取って食べ、一緒にいた男にも渡したので、彼も食べました。すると、二人の目は開け、自分たちが裸であることを知り、二人はイチジクの葉をつづり合わせて、腰を覆うものとしたそうです。

女に話しかけたこの蛇は、蛇自身が悪い動物というわけではなく、サタンが人を神様から引き離そうとする目的で蛇を遣っていたのです。サタンに遣わされた蛇は、見事に女を騙してしまい、アダムも女から渡された実を食べてしまいました。皆さんにも同じようなことがあるのではないのでしょうか。学校から帰ったらすぐに宿題をすれば忘れないのに、テレビやゲームに夢中になってしまって夜になってしまう、ということはありませんか。将来のためになる善いことをやらずに、その時楽しいことや、すぐ手に入る楽なことを選んではいけないのでしょうか。それは大人になっても同じです。サタンはいつも人を神様から引き離そうと隙を狙っています。私たちは色々なことを自由に選べるように造られていますから、その選んだことが神様のおっしゃった善いことか、それともサタンの遣いの言った悪いことかをよく考えてから、神様にとって善いと思われる行動をするようにしましょう。

ではお祈りします。目を閉じて神様に心を向けてください。天地を創造された主なる神様、今週も聖書を学ぶときを与えてくださり感謝します。最初の人には、神様ではなくサタンの言葉に聞き従ってしまい罪を犯したことから、私たちの罪は始まり終わることがありません。私たちのことを誰よりも愛してくださっている神様の御言葉を守ることができるようになってください。今週も神様にすべてを委ねて、お互いを思いやり、喜びの中で、主と共に歩いていく事ができますように。わたしたちの救い主イエスさまのお名前を通してお祈りします。アーメン。

* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話をいたしますようお願い致します。

(けんきん) 再開後にまとめておささげください

27わたしたちのつみのため (こどもさんびかをお用ください)